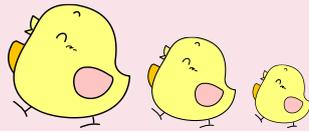


ひよこ新聞



2024年度
vol.1



鳥取市立病院
Tottori City Hospital

発行者：看護局

発行日：令和 6年4月17日

看護局長からの挨拶



看護局長
間庭 弘美

令和6年度新採用看護師ご家族の皆さま、看護局長の間庭でございます。この度は鳥取市立病院へ就職して頂きありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

新人看護師の皆さんは、8日間のオリエンテーションスケジュールを無事終了し、現在は配属部署で先輩看護師の指導を受けながら、実際に患者さんに接して順調にお仕事をされています。一生懸命指導を受ける真摯な姿を見て、ほほえましく、また、頼もしく感じています。元気な新人看護師たちを迎えて、職場が明るく活気づいています。

組織をあげて大切に育てていきたいと思っておりますので、今後ともご家族の皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

新採用者オリエンテーション

4月最初の新規採用者オリエンテーションでは、鳥取市立病院の理念を理解し、組織の一員としての心構えを学ぶとともに基本的な看護技術、安全研修などを実技を交えながら行いました。緊張感の中、共に研修する同期生としての仲間意識も芽生えたようです。皆が一生懸命取り組んでおり、今後の成長が楽しみです。

(研修担当者)



オリエンテーションの様子と新人看護師の感想

注射実習

採血、静脈注射等をシミュレーターを使って実践しました



ビデオなどで手技を確認しても自分がする側になると手順がすぐに出てこず時間がかかってしまった。繰り返し練習して自信を持って臨めるようにしたい。

口腔ケア

口腔ケアの目的・方法について学びました



口腔ケアをされる時の羞恥心や不快感を体験したので、この気持ちを忘れないようにして、患者さんが爽快感を得られるような口腔ケアが実施できるようにしたいと思った。

医療安全

転倒転落防止対策など体験しました



膝を固定しての移動を体験し、自由に動けないことが身体的だけでなく精神的苦痛にも繋がると感じた。この体験を活かし患者さんが動きやすい安全な環境調整に努めていきたい。

移乗介助

ベッドから車椅子へ安全・安楽な移乗の介助を学びました



少しのコツを意識することで自分の負担が減り、楽に移乗できることを知った。患者さんが安全に移乗できるのはもちろん、自分も大切にしながら行っていきたい。